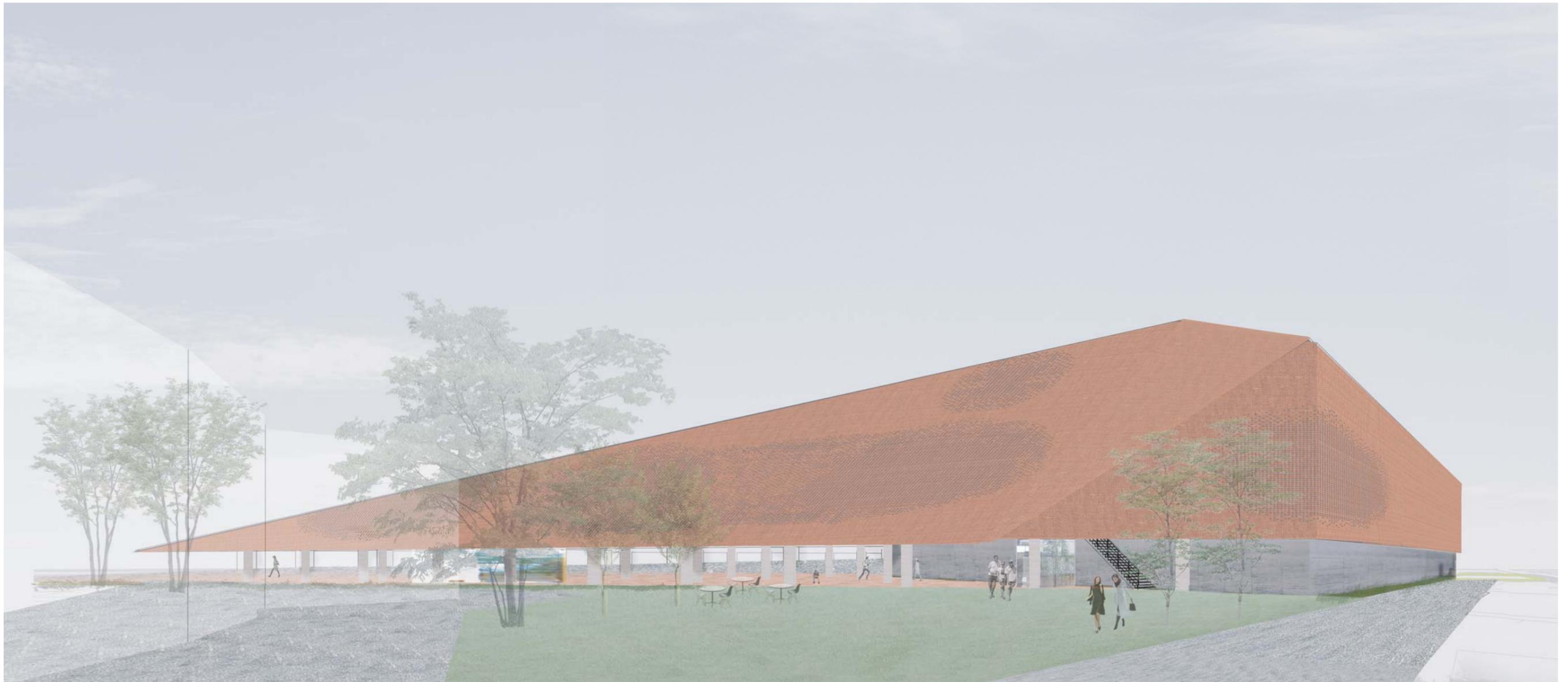


hall

キャンパスと地域に開かれた学生会館と体育館

浅野剛史
大和久葉子
坪沼一希



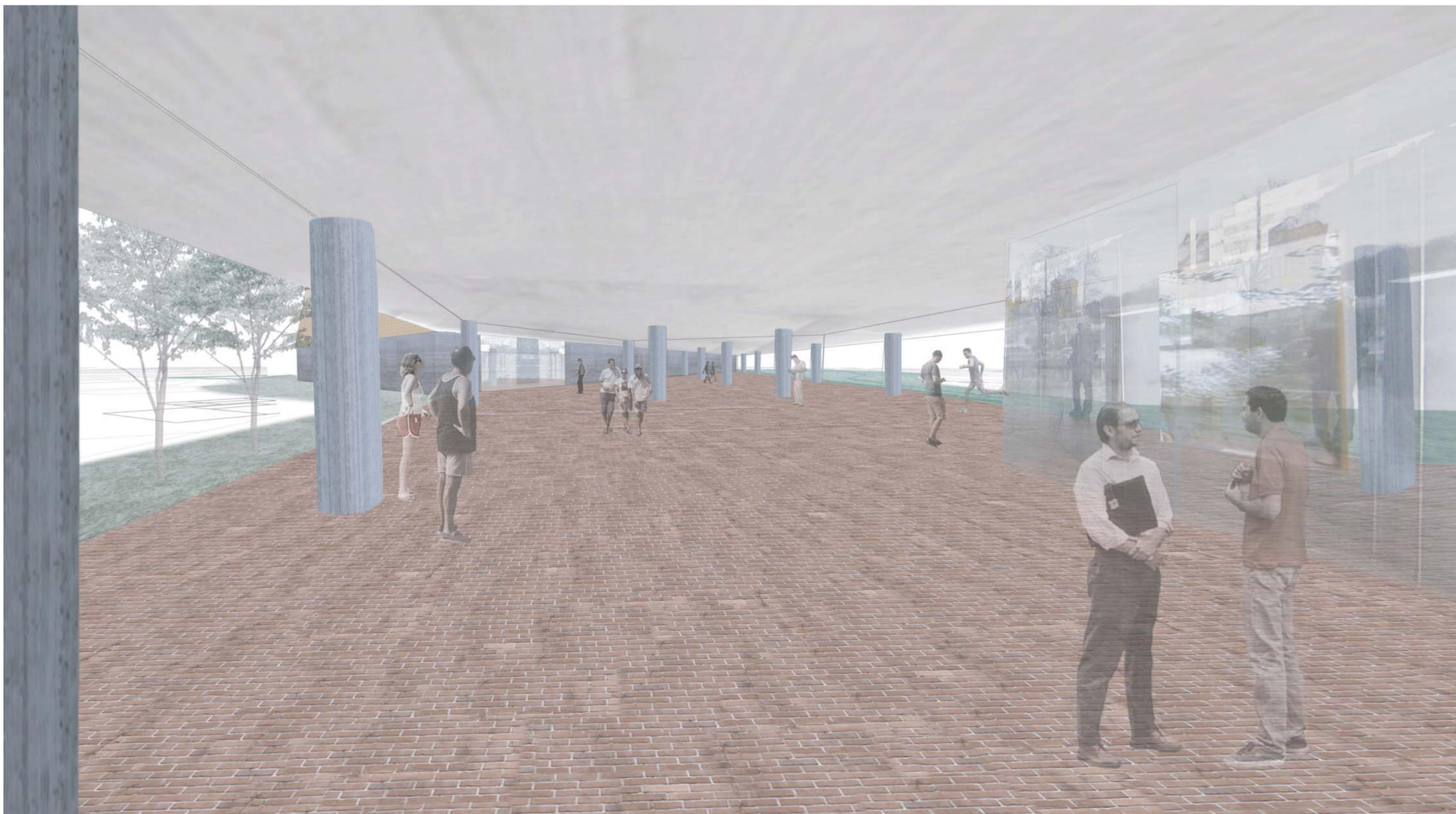
大学キャンパスの中に学生や地域の人が出会う広場をつくれます。

新しい経験・新しい考え方・新しい自分を発見できる機会がその出会いから生まれます。

そんな人が出会う hall をつくりました。



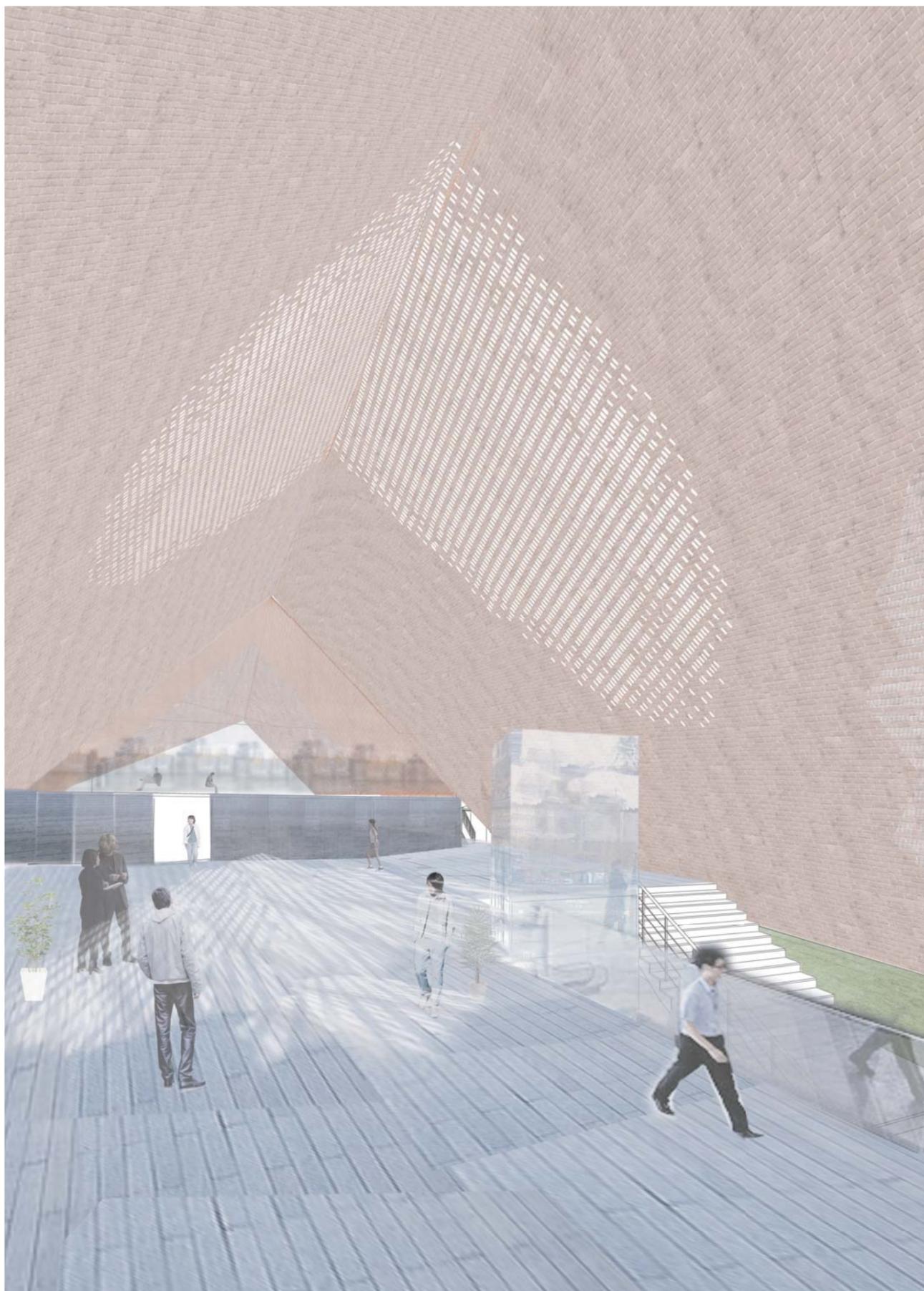
メインキャンパスから少し奥まった旗竿状の敷地に象徴的な大きな屋根を架けることで、
地上に屋外・半屋外・屋内の3つの広場をつくり、上部と地下に食堂や体育館をつくります。
この奥まった場所が生き生きとした学生活動の拠点となる hall となります。



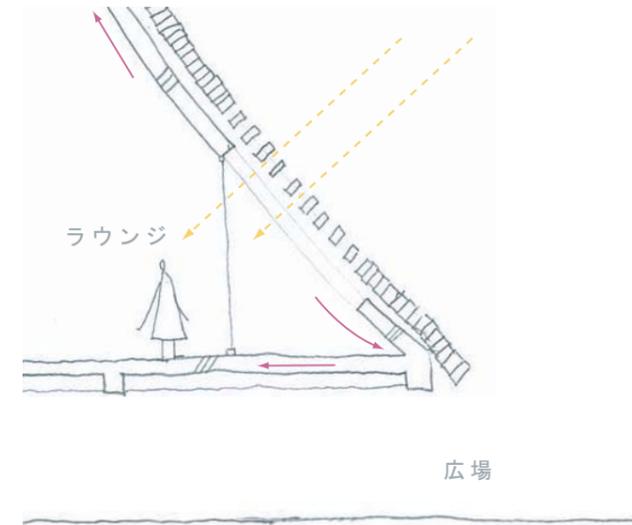
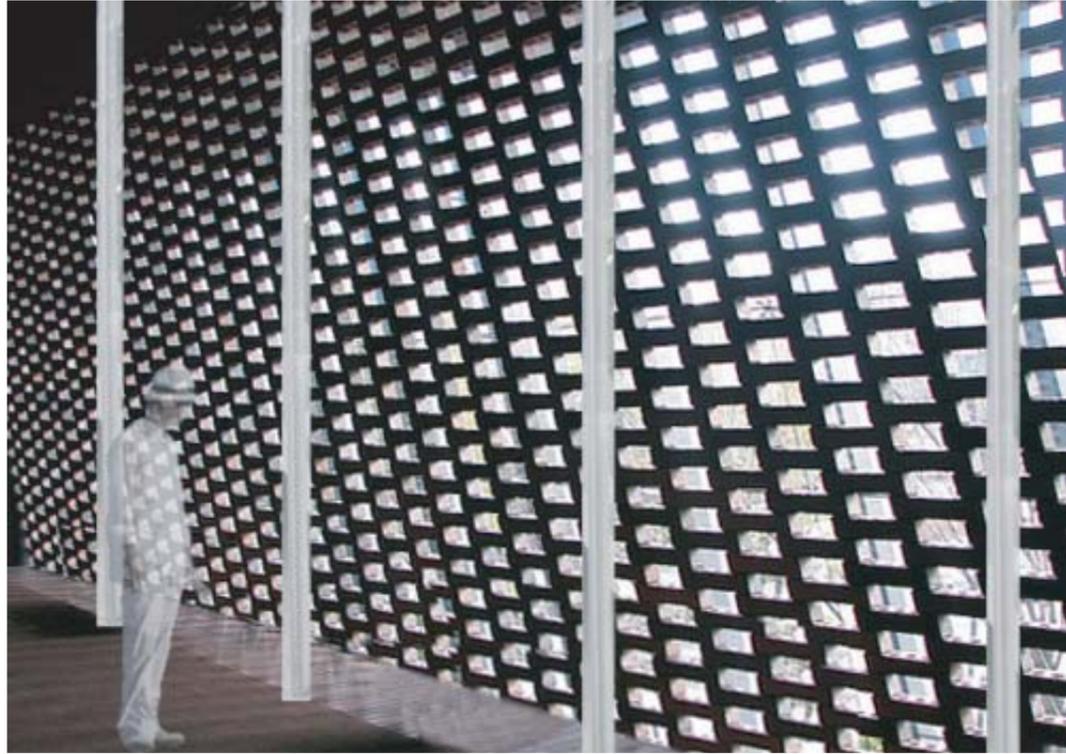
大きな屋根の下の1階はメインキャンパスからの連続するように、広々としたレンガ敷きのピロティ広場になっています。

奥には芝生の明るい屋外広場が広がり、学生の憩いの場となっています。

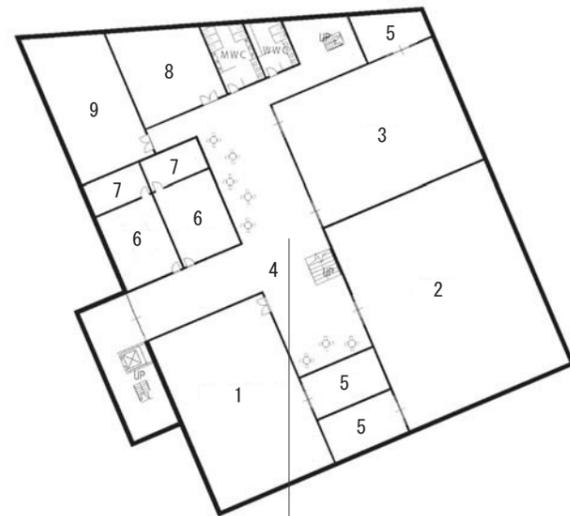
このピロティは天候に関わらずいろいろな人に開かれる交流の入口となっています。



2階に上がると3階の多目的ホールやロビーまで見渡すことができます。
下には南側に広がる明るい芝生広場も見ることが出来る開放的な場所になっています。
大きな内部空間でありながらポラスな天井面から外の光が降り注ぎ、外の気配を感じることが出来ます。



外壁にはシェル構造の躯体に沿うように大学キャンパスに多用されているレンガをPC鋼線で吊り、柔らかな表情をつくれます。
部分的に市松状に吊ることで内部空間に光と空気を取り入れられる大きな屋根となっています。



- 1: トレーニングルーム
- 2: 小競技場
- 3: 柔道場
- 4: ホワイエ
- 5: 倉庫
- 6: ロッカー室
- 7: シャワー室
- 8: 測定室
- 9: 機械室



大階段のあるホワイエ
この大階段で演劇や小さなコンサートを行うことも出来ます。



- 1: エントランス
- 2: 学生協売店
- 3: ラウンジ
- 4: 部室
- 5: 会議室
- 6: 倉庫



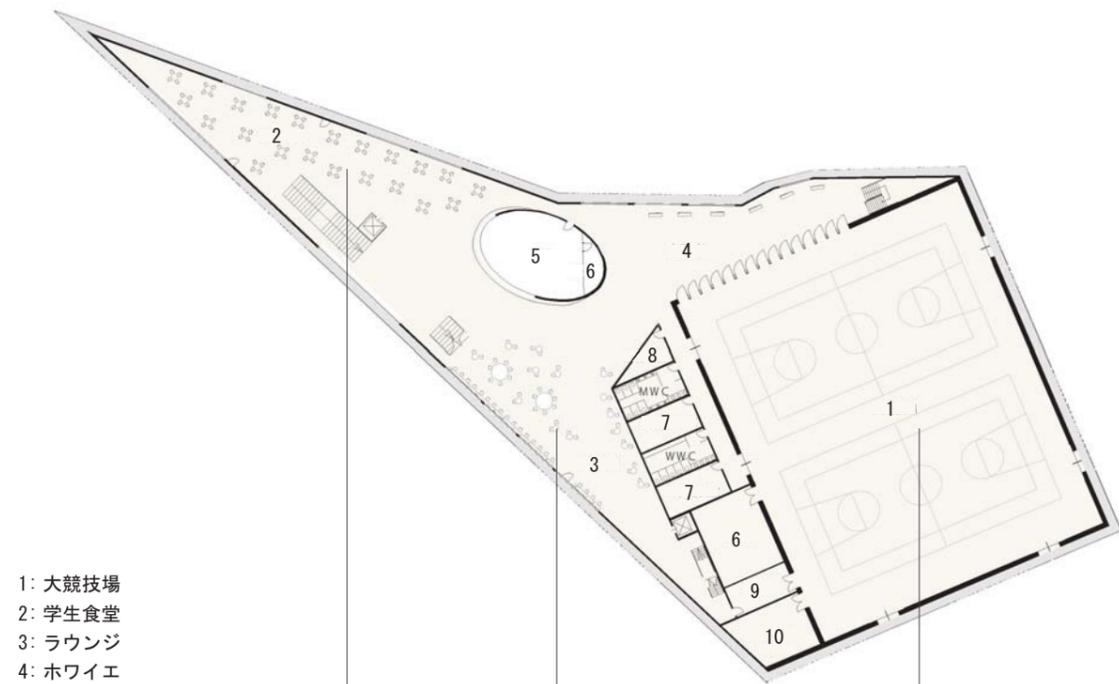
公道からの視認性が高い2階学生食堂・大競技場へのアプローチ

部室前の広い廊下にベンチやテーブルを配置したラウンジ。

広場にそのまま出ることの出来るEVと階段動線。

全方向からアクセスできるエントランス兼売店

大学メインキャンパス



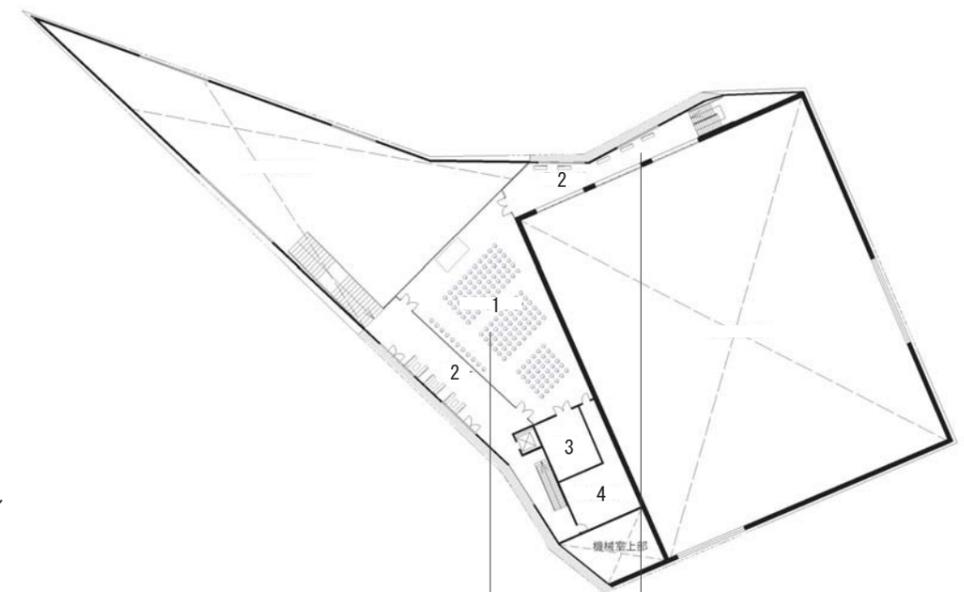
- 1: 大競技場
- 2: 学生食堂
- 3: ラウンジ
- 4: ホワイエ
- 5: 厨房
- 6: 倉庫
- 7: 更衣室
- 8: 事務所
- 9: 控え室
- 10: 機械室

2F PLAN
0 5m

ホワイエと連続することの出来る大空間
イベント時にはこの階すべてがひとつながりの部屋となることが出来ます。

芝生広場が一望出来るラウンジ
天井が低く、外の緑が見えるので本を読んだり出来る落ち着いた場所になります。

楽しく食事の出来る場所
屋根が一番囲まれる場所なので落ち着いた場所であり、同時に上下に空間が見える場所でダイナミックな空間体験が出来ます。

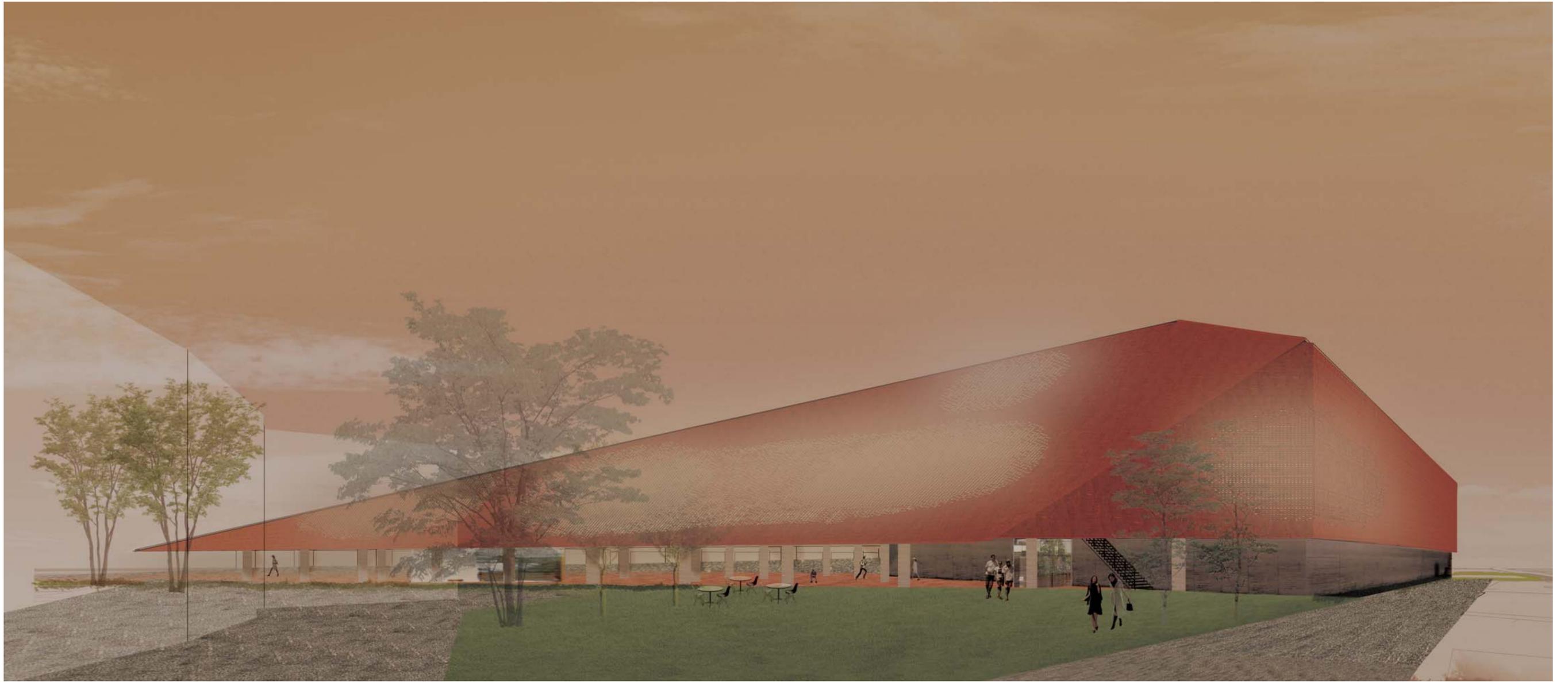


- 1: 多目的ホール
- 2: ロビー
- 3: 倉庫
- 4: パントリー

3F PLAN
0 5m

大競技場を一望出来る特等席
2階の大競技場を見ることのできるロビーです。

2階まで見渡すことのできるホール



特徴のある建物をつくることで、このキャンパスが愛されるきっかけをつくります。